

都加賀 集落实態調査まとめ

課題

都加賀の良いところ

- ・みんな顔見知りで安心 ・夜が静か ・自然豊か
- ・野菜や米がおいしい ・隣近所が気軽に付き合える
- ・高速道路に近い ・水害等が少ない ・高齢者が元気
- ・都加賀工房がある ・住民同士が協力的で助け合える
- ・治安がいい など

都加賀の不便なところ

- ・生活に必要な買い物をするとところがない ・知らない人がたまに来る
- ・家同士が離れているので心細い ・鳥獣被害が多い ・雪が多い
- ・交通の便が悪い ・若者や子どもが少ない
- ・会合の参加者が少ない など

理想像に近づくために自分・みんなのできそうなこと

10年後の理想像

- ・旧小学校横の校庭を整備して、集いの場を作る
- ・皆が元気
- ・家が長くように若者に帰ってきてほしい
- ・空き家がでないようにUIターンを呼び込む
- ・UIターンしやすい環境をつくる
- ・人口が増えている
- ・空き家の活用
- ・ジビエ料理の食べられる店ができています

人口増加



- UIターンした方に対して地域側から声をかけ、信頼関係を築く
- UIターンした方に直接の声を聴いてみる
- それぞれの人の役割がある
- 集金常会後には簡単な交流会
- 地域側が寛大な心をもつ
- 空き家のトイレを改修する



安心

- 信頼できる関係性を隣近所とつくる
- 水道の整備
- 犯罪の起きない地域にする

健康・元気

- 回覧文書は徒歩で持っていく
- 皆で長生き体操
- 都加賀の自然を生かしたウォーキングの開催



働く場

- 料理人を育てる
- コワーキングスペースをつくる

鳥獣対策

- ジビエ料理の開発
- ウサギ追いイベント
- 猟師の育成
- 害獣を生かした取組み



集いの場

- 皆で旧校庭に花を植える
- 雪を使ってかまくらづくり等のイベントを開催
- 月1回3組合同で交流会を開催



情報発信

- ホームページやSNSを活用して地域の魅力を発信していく
- 自分たちが発信者となってロコミを広げる



地域活性化

- 田舎料理をふるまう
- 子どものための遊び場を整備する



すぐにできそうなこと

【すぐにできそう】 やろうと思えば1年以内にはできそう

- ・皆で話し合う習慣をつくる
- ・移住者にこちらから声をかけて地域行事への参加を促す
- ・Iターンした方の直接の声を聴く
- ・ホームページやSNSを活用して情報発信
- ・田舎料理をふるまう
- ・イノシシ料理をふるまう

【ちょっと時間がかかる】 2～3年は時間がかかりそう

- ・雪を活用したイベント（かまくらづくり、ウサギ追い大会）
- ・都加賀の自然を生かしたウォーキングイベント
- ・皆で長生き体操
- ・子どもが喜ぶ場所をつくる（旧校庭の整備）
- ・花を植えて地区外から人に足を運んでもらう
- ・料理人を育てる
- ・働く場をつくる

【すごく時間がかかる】 検討期間も踏まえて5年以上は必要

- ・田舎らしさを体験してもらう施設等の整備
- ・地区の皆が行事や会合に積極的に参加する
- ・コワーキングスペースをつくる
- ・U・Iターンを呼び込む

時間がかかること